恵庭商工会議所

役員・議員並びに会員の皆様へ

恵庭商工会議所

恵庭市内景況 (マインド) 調査へのご協力のお礼について

毎々、標記調査にご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。つきましては、前回調査の集計結果概要について、以下の通りご報告申し上げます。詳細やご不明な点等がございましたら、商工会議所(${\rm Ta}\,3\,4-1\,1\,1\,1\,$:経営支援課)までお気軽にお問合せください。

サンプル数の状況

調査年月	調査数	回答数	商業	工業	建設業	サービス業
R6.1月	140	76	17	25	17	17
		54. 29 【 % 】	22. 4%	<i>32. 9%</i>	22. 4%	22. 4%

(注)※ DI値(景況判断指数)について

D. I. とは、ディフュージョン・インデックス (Diffusion Index) の略で、「増加」・「上昇・「好転」したとする企業割合から、「減少」・「低下」・「悪化」したとする企業割合を差し引いた値です。

DI=(増加・好転などの回答割合)-(減少・悪化などの回答割合)

【 業況・採算: (好転) - (悪化) 売上: (増加) - (減少)

本件に関するお問い合わせ先 ~

〒 061-1444 恵庭市京町80番地 恵庭商工会議所 経営支援課 【TEL】 34-111番 【FAX】 34-0133番 【Eメール】

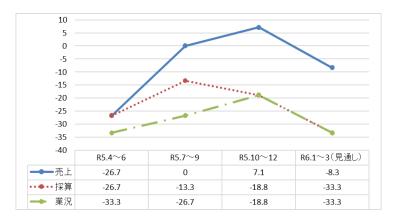
eniwacci@eniwa-cci.or.jp

恵庭市内 産業別 DI 令和5年4月~6月実績、7月~9月実績、10月~12月実績、 令和6年1月~3月見通し

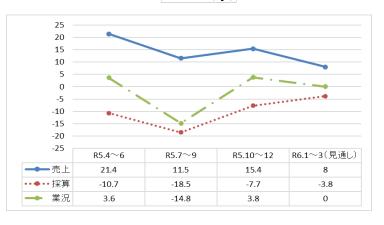
建設業

0 -5 -10 -15 -20 -25 -30 -35 R5.10~12 R6.1~3(見通し) R5.4~6 R5.7∼9 売上 -29.4 -21.4 -17.6 -18.8 ♣•• 採算 -23.5 -28.6 -11.8 -18.8 業況 -33.3 -7.1 -5.9 -12.5

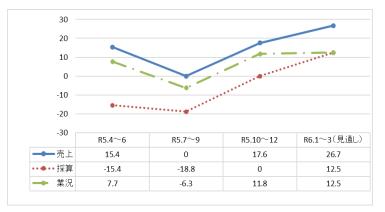
商業



工業



サービス業



~ 自由記述ご回答 ~ 《令和5年10月~12月の実績:昨年と比べて》

【建設業】

・昨年と同様で変化なし

【製造業】

- ・人が動き出しコロナの影響が大きい
- 売上、受注量は増えても、原材料の高騰、人件費の上昇で採算は変わらず。

【小売業】

- ・インボイス関連の注文が落ち着き、低迷傾向(業績)
- ・商品が少ない中、除雪機予約販売で順調に無理の少ない商売になった
- ・計画対比177%、前年対比140%、取引先が2は増えたのと値上げによる単価UP、更には新たに取り扱いした商品の売上が増収増益となる
- 退職者が1人いましたので、1人入れたいと思っています。また、来場客は少し減ったのですが、電話の 方が増えてプラスマイナスという感じです。

【サービス業】

- ・ 仕入、 人件費が負担増
- ・売上全体では減少したが、自社レンタル売上などの伸長により収益性は堅調に推移しているので、レンタル資産への投資でもう少し増やしていきたい。
- ・昨年度の公共事業、雪関係の仕事が多かったのに対し、今年は大幅に売上減となりました。人材の自然減 も続きそうです。
- ラピダス関連の報道により、土地の価額が上がり、住宅地にも影響を及ぼしている。住宅地の不足もあり、 高値安定で土地の取引が滞った

【運輸業】

• 人手不足

~ 自由記述ご回答 ~ 《令和6年1月~3月の見通し:昨年と比べて》

【建設業】

・ 昨年と同様で変化なし

【製造業】

- ・インバウンド需要で売上増加が見込める。従業員は採用で増加。収益は原材料の高騰、経費増で増加は見 込めず
- ・低価格帯から高価格帯まで、2極化の製品試作が市場に受け入れられ、売上は順調に推移している。
- 全国的な暖冬により売上が減少。商戦も終盤に入り、今後の期待は厳しいと思われる。

【小売業】

- ・雪が少ないので、販売数量減少が大きいと思います
- ・地場産業の育成に施策を講じてもらいたい
- 冬の間は雪の降り方で左右される
- 例年、諸官庁への年度末売上にて大きく変動するのと、商品供給量がどの程度確保できるかですが、営業 人員の不足が懸念される
- 年末はセールを行って売り上げはアップしたが、今年に入って客数が減少した。

【サービス業】

- ・仕入、人件費が負担増。1月以降のこどもプログラミング教室に期待しています。
- 10~3月あくまでも千歳メインとなってますので、恵庭市内景況のみ抽出は難しいです。
- 年末から電線ケーブルが入手困難になっており、現場工事や製作品にも影響が出てきている。折角インフラ投資などで受注増が続いている中、どうにもならない曲面になりつつある。
- 暖冬が見込まれ降雪量も少ない見通しから、売上は減少が予想されます。コロナ、ウクライナの影響は大きくないがガソリンの高止まりはなんとかしてほしい。
- ・金利の上昇傾向と、土地が下がる見込みがないという意識が消費者側に浸透しつつあり、今年は資金的に 余裕のある層が不動産を取得する傾向が予想される

【運輸業】

人手不足の解消に期待。